

新しい価値の創造 歯科医療のイノベーション

＜医療とは何か、なぜ歯科医療の変革が必要か＞

2005年、私が歯科大学を卒業した時に希望に胸を膨らませていた事を思い出します。
きれいに削って詰めて、被せて、またインプラントで噛めるようにする、歯を上手に抜ける、痛くない入れ歯を作れるなど、技術が優れた歯科医師が素晴らしく、患者さんにとってそれが一番と考えておりました。

長年、医科大学の大学病院に勤務しましたので、様々な全身疾患にも対応でき、全般的な歯科臨床経験をすることができ、矯正を除いては何でもできるようになったと錯覚しておりました。

しかしながら、日本の歯科臨床においてやり直しの治療、その場しのぎの治療が多いことに疑問が悶々とありました。私は図らずも医科の大学院に入り多数の職種の方との交流できた経験が、日本の現状の歯科医療に対して客観的に考えるキッカケでした。

このままでいいのか？もっと最先端な技術を習得することが正しいのか？今まで行ってきた治療は本当に患者さんのためになっているのか？

日々悶々としながらも、大学教員として研究・教育・臨床とこなしていく中で、これじゃ駄目だと考え出し、一から自分で考え真に利益のある歯科医療をしようと開業を意識し出した際、熊谷 崇先生が提唱するメディカルトリートメントモデルという診療を知りました。

今までの歯科の考え、してきたことを全部否定されている様でしたが、この診療スタイルこそが真に患者利益のある歯科医療だと電撃が走り、まさに私の人生を変えた出会いです。

今回は、私の人生を変えたメディカルトリートメントモデルという診療スタイルを中心にお話するつもりです。日本における医療を取り巻く社会情勢をふまえて「皆様の口腔健康価値の革新」へつながるようお話ができれば幸甚です。

演者

あかまつ ゆうき
赤松 佑紀

あかまつ歯科クリニック 院長・博士(医学)



略歴:

2005・4 京都府立医科大学附属病院 研修医(歯科)
2006・4 京都府立医科大学大学院医学研究科統合医科学専攻博士課程 入学
(主科目: 感染免疫病態制御学)
2010・4 京都府立医科大学大学院医学研究科歯科口腔科学 助教(併任)
2010・4 京都府立心身障害者福祉センター附属リハビリテーション病院 歯科 医長
2014.4 国賀歯科医院勤務
2014.10 あかまつ歯科クリニック 院長

博士(医学)(京都府立医科大学 甲第1398号)
臨床研修医指導歯科医
日本顎咬合学会 認定医

日時

2018年 10月17日(土) 13:30～15:00 (予定)

会場

あかまつ歯科クリニック新設研修施設(第2駐車場併設施設)
住所: 兵庫県神戸市垂水区舞多間西5丁目2-29

定員

30名前後

参加費・参加方法

無料

下記連絡先までお問い合わせいただき、お席をご予約ください。

連絡先

あかまつ歯科クリニック

Tel: 078-754-6174 Fax: 078-754-6184